

高山駅西地区まちづくり構想(骨子)

ご意見を募集します!

現在、高山駅西地区さらには市全体のさらなる地域活性化に向けて「まちづくり構想」の策定を進めています。策定にあたっては、市民アンケートやワークショップ、各種団体・事業者との意見交換、学校での授業などの取り組みをすすめてきました。

まちづくり構想は、地区の将来の姿やそれに向けたまちづくりの大きな方針を示すものであり、この構想に基づき、駅西地区における様々な取り組みをすすめていく予定です。今回その骨子をまとめましたので、皆さんのご意見をお聴かせください。



まちづくりのコンセプト

ふれあい × **にぎわい** × **つながり** ～市民の夢や願いをかなえ、笑顔と心はずませる駅西エリア～

いきいきと遊ぶ次代を担う子ども、果敢にチャレンジ・活動する若者、憩いやくつろぎを求める人、自らの活動や成果を伝えたい人など、様々な夢や願いをかなえ、笑顔と心はずませる市民があふれるエリアを目指します。

まちづくりの方向性・取り組み

方向性1 「ふれあい」のまちづくり ～市民交流・生活支援～

老朽化している市民文化会館、総合福祉センターの再配置や都市機能の強化などによる人々が集い、ふれあうことのできるまちづくりをすすめます

1 多くの市民が集う交流・活動拠点の形成

文化芸術に触れることや、誰もが様々な活動や交流ができるスペースなど

2 子育てなど市民生活を支える支援拠点の形成

子どもの遊び場の整備や、子育て支援をはじめとした各種支援サービスなどの配置

方向性2 「にぎわい」のまちづくり ～利便性・住環境～

事業活動、地域活動の活性化や住環境と商業機能などの調和を通して、住みやすさのなかにもにぎわいのあるまちづくりをすすめます

1 魅力あふれるにぎわい創出拠点の形成

二丁目や地区のバランスなどを捉えた商業機能の配置や誘導など

2 美しい景観と緑のある生活拠点の形成

憩いの場を創出する緑地の整備や、景観基準の変更などの検討

方向性3 「つながり」のまちづくり ～公共交通・情報～

交通利便性の向上や情報通信技術の活用も含め、様々な人や地域が関わり、つながっていくまちづくりをすすめます

1 誰もが快適に利用できる交通拠点の形成

訪れやすい交通機能の整理や、十分な駐車スペースの確保、アクセス道路の整備

2 高山の存在感を伝える情報拠点の形成

地場産業や文化芸術活動の成果などを展示したり、VRなどの先端技術を体験できるスペース

